



四日市市桜地区社会福祉協議会文化部 「バードウォッチング」

平成 26 年 1 月 26 日 (日)



うまく見つけれましたか？



野鳥の観察には8倍程度の双眼鏡を使います。双眼鏡の貸出しも行っています。

四日市市桜地区の社会福祉協議会文化部から依頼のあった、出前講座「バードウォッチング」について報告します。
三重県の平野部では、「秋から初夏にかけて」が野鳥を観察しやすい季節なので、桜地区社会福祉協議会文化部は毎年1月にバードウォッチング(野鳥観察会)を開催しています。
まず市民センターに集まってから、地区内を流れている矢合川やあがわ沿いに歩きます。このコースは視界が開けていて、いろいろな環境(農地と川と住宅地と、ちよとした林)があるので、環境ごとに違う

野鳥を観察できるのです。
最初に、双眼鏡の使い方を説明した後、人数が多いことから3グループに分かれて歩きました。途中で野鳥を見つけると止まり、双眼鏡や望遠鏡で観察します。その際に、図鑑などを使って野鳥の特徴を説明したり、生態などについてお話ししたりします。
そして市民センターにもどってきてから、観察した野鳥の確認や解説まとめなどを行っています。今回3グループ合わせて19種類の野鳥が観察されました。特に、ハクセキレイと人気のカワセミをゆっ

くり観察できて、喜んでいただけました。
野鳥の観察会は市街地の樹林のある大きな公園や里山でもできますが、初めての方が多い場合は、体が大きくてあまり動かない水鳥の方が観察しやすいので、池や川、河口などのある場所をお勧めします。お申込みいただければ、双眼鏡を貸し出すこともできます。
身近な野鳥に興味をもつと、地域の自然や環境に関心が広がっていくことが多いようです。何はともあれ、野鳥の観察会をやってみたいなと思われたら、気軽にご相談ください。

【報告】環境学習推進員 木村京子



ハクセキレイは
頬が白くて…

見つけた野鳥について、特徴や生態を
わかりやすくお話しします。



観察会の最後に、この日観察した
野鳥のことや自然のことについて、
まとめのお話をします。

みなさん、カワセミは
みえましたか？

センターでも、県内各地への出前でも、
どちらでも開催可能です！

社会見学の時に、あるいは学校の授業、市民団体の学習会、公民館の講座、企業の環境学習に「環境・体験講座」をご利用ください。

「バードウォッチング」

時間 1～2.5時間

人数 20人くらいまで(要相談)

対象 小学3年生以上

環境・体験講座

水質チェック、買い物ゲーム、大気調査講座、ごみ・リサイクル講座、ふろしき活用講座、紙すき体験、地球温暖化防止と省エネルギー講座、自然体験(自然観察、星のはなし、水生生物調査)、エコソング「うたおう&おどろう」など

◎講座の内容や対象については、環境学習情報センター Tel (059)329-2000までお問合せください。お申込みは原則、希望日の1か月前までお願いします。